南山大学危機管理体制(派遣留学)について

*本学の基本的な対応を示した一覧です。危機の種類や性質によって一覧と異なる対応になる場合もあります。

想定危険度	現地/関連地域の情況	対応レベル	本学の対応	留学生のとるべき行動
Level [1]	・外務省海外危険情報 「十分注意してください。」	注意 喚起1 ・注意喚起	・外務省情報の確保・学生の状況等確認・保護者/保証人への連絡・学生との連絡網の確認・派遣先大学との連携体制の確認・学内での危機管理体制の整備	・関連情報の収集 ・大学(国際センター)への報告と連絡 ・家族への報告と連絡 ・派遣先大学からの情報、指示を確認
Level [2]	・外務省海外危険情報 「不要不急の渡航は止めてください。」 ・それ以外でも様々な状況から 大学が危険と判断した場合※	注意喚起2 ・より強い注意喚起 ・指定地域からの一時的避難 (必要と判断された場合) ・帰国希望者の受け入れ	・学生との連絡の継続 ・派遣先大学との協議 ・外務省情報の確保 ・保護者/保証人との緊密な連絡 ・状況により学生を一時的退避 ・帰国希望学生と保護者/保証人への対応 ・学籍、履修上の対応	・関連情報の収集 ・大学(国際センター)への報告と連絡 ・家族への報告と連絡 ・帰国経路の確認と航空券等の手続準備 ・派遣先大学からの情報、指示を確認
Level [3]	・外務省海外危険情報 「渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)」	帰国勧告 ・「留学」の取りやめ ・帰国勧告 ・帰国者の状況確認	・学生全員への帰国勧告・帰国経路の確保・派遣先大学との調整・学生の帰国状況と健康状況の確認・保護者/保証人への通知・学籍、履修上の対応	・帰国もしくは経由地への移動
Level [4]	・外務省海外危険情報 「 退避 してください。 渡航 は 止めてください。(退避勧告) 」	帰国命令 ・「留学」の取りやめ ・帰国命令 ・帰国者の状況確認	・学生全員への帰国命令・帰国経路の確保・派遣先大学との調整・学生の帰国状況と健康状況の確認・保護者/保証人への通知・学籍、履修上の対応	・帰国もしくは経由地への移動

※各機関情報(WHO・大使館など各種機関からの情報や新聞・テレビの報道等)から総合的に判断。